

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No.33	看取りに対しての職員体制と方針の整備はまだ不十分ではあるが、家族の強い希望があれば、現状の中で出来る最大限のケアを行っているが、職員の不安感は大い。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看取りに対する体制と方針の整備。</li> <li>・看取りに対する職員の不安の軽減、解消。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看取りに対する施設としての基本方針を定め、職員会議等での職員間の共通認識を高める。</li> <li>・看護師を講師とした内部研修を行い、少しでも不安の軽減が図れるよう努める。</li> <li>・終末期に関する外部研修等へ参加し、知識を得る。</li> </ul>	12ヶ月
2	No.26	6ヶ月毎の定例の見直しを行っているが、利用者の身体状況や精神状況の変化把握を、更に行えるよう、モニタリング方法を検討したい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の課題やニーズをより把握した介護計画の作成。</li> <li>・介護計画により沿ったケース記録の実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の意見や、毎月のケース会議にて現場の意見を基に、毎月のモニタリングを行う。</li> <li>・利用者の状況変化等で、ケース会議で現場意見を求めたい場合は、随時会議に掛け、評価する。</li> <li>・各利用者の状態に即した介護計画作成により、介護計画に沿った、現場のケース記録の記載を行う。</li> </ul>	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。